



くくむ

2025
令和7年度
号外

金武町子ども議会
特別号



令和7年度 金武町子ども議会



▶子ども議会開会のあいさつをする金城司副町長

令和7年度 金武町子ども議会 一般質問一覧表

質問順	質問者	質問事項	ページ
1	こばしがわ れお 小橋川 玲生	○中川小学校の旧校舎について	3
2	なかま みゆ 仲間 心優	○金武町の雑草への取組について	3~4
3	さくもと ゆか 佐久本 有華	○金武町で行っているイノシシ対策について	4~5
4	みやぎ ひまり 宮城 向日葵	○清掃事業の計画及び調査に関することについて	5~6
5	いげい しずほ 伊藝 寧歩	○町民向けのフリースペースの設置について	6
6	かんだ やすよ 神田 康世	○金武小学校の体育館のクーラーの整備について	7
7	いげい かほ 伊藝 叶歩	○特産品について	7~8
8	なかもと りん 仲本 琳	○不法投棄物について	8~9
9	たまき かほ 玉城 叶望	○軍用地返還に関することについて	9
10	かねしろ としろう 兼城 悠志郎	○交通安全に関することについて	10
11	こばしがわ ゆら 小橋川 結菜	○金武町の観光業を盛り上げるための取組について	11~12
12	やまもと りん 山本 凜	○KINサンライズビーチ周辺のごみについて	12
13	みやぎ なゆた 宮城 那由太	○スポーツ関連施設について	13
14	やましろ ゆな 山城 由菜	○金武町の選挙事情について	14
15	なかもと まりか 仲本 茉莉佳	○金武町の農業の発展、食育について	15~16
16	やまうち ゆうと 山内 悠萌	○金武町の介護問題について	16

こばしがわ れお 小橋川 玲生 議員



【一般質問】 中川小学校の旧校舎について質問し ます。

中川小学校の旧校舎は、出入り口となる場所が一つの方向に集まっています。不審者が侵入した場合、児童の逃げ道が不審者の侵入してくる道と重なってしまい、大変危険で、安全に避難することがとても難しい状況です。このような状況を改善できないかと考えています。

以下について質問します。

- 1、非常階段などの逃げ道を設置する予定の有無について。
- 2、予定がない場合、設置できるかどうかの検討について。

【答弁】学校教育課長 金城明美

小橋川玲生議員の一般質問にお答えします。

中川小学校の旧校舎についてお答えします。

中川小学校の旧校舎は平成5年に建築されています。校舎を建築する際は、建築基準法、消防法等の各種法令、文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部が作成した小学校施設整備指針等に基づいて建築することにしております。中川小学校の旧校舎についても、当時の関係法令等に基づいて建築された校舎となっております。

時代の変化によって公共施設は複数の避難経路を確保するなどの配慮が必要であると示されております。

中川小学校の旧校舎の1階については、中央玄関東側職員室前廊下、西側理科室前廊下に入り口が3か所ありますが、2階部分については、1階をつなぐ階段と新校舎をつなぐ渡り廊下となっており、東側、西側の出入り口はありません。

町立学校の防犯対策につきましては、各小学校、中学校の教育計画で危機管理に関する項目に定められております。初動体制や児童生徒及び教職員の行動指針、連絡体制などが示されており、これに基づき、不審者への対応や避難訓練等を実施しております。

また、町内の3小学校には警備員も配置し、不審者等の侵入を未然に防ぐ対応を行っております。今後も学校の防災・防犯対策については、非常階段等の設置を含めたような対策ができるか検討を続けてまいります。

【一般質問】

先ほどの答弁にあったように、中川小

なかま みゆ 仲間 心優 議員



【一般質問】

金武町の雑草への取組について質問します。

金武町には雑草が生い茂っている場所が多数あります。このような場所があると、ハブが潜んでいるかまわれる可能性があります。危険です。地域の方々が草刈りを行っているところを時々見かけますが、それはどのような計画で行っているのでしょうか。

以下のように質問をします。
1、金武町としての計画はあるのか。ま

校には警備員が配置されていますが、現在正門にしか配置されており、裏門には配置されておりません。そのことについてのようなお考えですか。

【答弁】学校教育課長 金城明美
警備員は1人となっておりますけれども

も、警備員はこの1か所ではなく、学校全体を巡回することになっておりますので、その中で対応できると考えています。

た、地域ボランティアなのか。
2、計画があるとすれば、実施の時期や回数などについて。

3、その他の雑草対策について。
【答弁】住民生活課長 伊芸慎一郎
仲間心優議員の一般質問にお答えします。

雑草の取組について、1から3までまとめてお答えします。

町内の草刈りにつきましては、個人所有の住宅地や畑などは、その土地の所有者が草刈りを行うことになっております。町内の道路や公共施設については、役場が草刈りを行います。

町で管理する道路につきましては、人や車がよく通る場所で、雑草が生い茂る場所を中心に、現地確認をして定期的に草刈りを行っています。

また、公園などの公共施設につきましては、役場や各区で草刈り清掃作業を行っています。

しかしながら、夏場は雑草の成長が早く、草刈りや点検を行うタイミングによっては、草が伸びてしまっている状態の場所があります。雑草が伸びていると、ハブ、スズメバチ、イノシシ、ネズミなどが隠れることができる場所となり、不衛

生で危険な場所となる可能性があるため、しっかりと点検を行い、早めに草刈りが行えるよう取り組んでまいります。

そのほか金武町では、ポロンティア活動によって、地域のごみ拾いや草刈りが行われている場所がありますが、代表的な活動として、春と秋の年2回各班清掃が行われています。班ごとに行うごみ拾いや草刈りなどのポロンティア活動においても、町内は清潔な環境に保たれています。

また、地域によっては雑草が生い茂る空き地などがありますが、地域の環境が保たれるよう、町役場職員による巡回パトロールを行い、土地の所有者に草刈りを行うよう指導をしています。

【一般質問】

先ほどの答弁には町の管理する道路については現地確認をして、定期的に草刈りを行っているということでしたが、定期的の時期や回数について具体的に教えてください。

【答弁】建設課長 伊芸剛

道路は年に2回から3回程度行っております。また、学校等の行事等に合わせて行う場合もありますし、各種課のイベント時期に合わせて行くこともあります。

【一般質問】

先ほどの答弁では、定期的に活動しているとのことでしたが、金武バイパスの歩道は雑草が生い茂っており、歩行者が

歩きづらそうにしているのを見たことがあります。その草刈りをする計画はありますか。

【答弁】企画課長 糸村昌敏

お答えします。ただいまの御質問の場所は、国道の位置づけの道路となっております。国道については、北部国道事務所が草刈り業務の維持管理を行っています。その草刈りについては、今、建設課長からもお話があったように、町道と同じように年に2回から3回程度草刈りを行っておりますけれども、時期によっては、今、議員からのお話のとおり、草がすぐ生い茂っている場所も町のほうでも把握しております。その辺については北部国道事務所のほうにきれいに管理できるように要請をしていきたいと考えております。



【一般質問】

保護されたイノシシはどこに行くのですか。

【答弁】農林水産課長 伊藝勲

金武町には、そのイノシシを捕獲する鳥獣被害対策実施隊というのが14名いらっしゃいます。その14名がそのイノシシをライフル銃で捕獲した場合には、実施隊がそのまま持ち帰って、それを食用肉として食べたり、産業廃棄物として処理したり、実施隊に対応をお任せしているところでございます。

【一般質問】

目撃場所の出現マップなどがあれば分かりやすく、周知も広がりやすいと思います。出現マップなどの作成の予定はありますか。

【答弁】住民生活課長 伊芸慎一郎

イノシシの目撃情報があった場合、農地である場合は農林水産課を通して、住民生活課にその情報を集積しています。町なかで見つかった場合、私たちのほうで直接情報を取り上げて、地図上に起こして、今ここでイノシシが出たということとを役場の中であつたりとか、先ほど学校教育課長から答弁があつたように、各区との情報の共有をしています。

今後は、皆さんが安心・安全に通学ができるように、しっかりとした情報共有の仕方を役場のほうでも勉強して、各学校を通して皆さんにお知らせができるような仕組みづくりも考えていきたいと思っております。

佐久本有華 議員



【一般質問】

金武町で行っているイノシシ対策について質問します。

登下校時や金武ダム周辺でイノシシを見かけることがあり、子どもたちの安全が心配です。町のイノシシ対策について質問するとともに、わなや柵の設置場所、子どもたちへの安全指導、目撃情報共有方法の町の取組について、以下の点を質問します。

1. わなや柵の設置場所や設置の判断について。
2. 子どもたちが安全に行動できるようにするための教育の機会について。
3. イノシシの目撃情報を地域で共有する。

1. わなや柵の設置場所や設置の判断について。

有するための報告や周知の仕組みについて。

【答弁】農林水産課長 伊藝勲

佐久本有華議員の一般質問にお答えします。

1. のわなや柵の設置場所や設置の判断についてお答えいたします。

町では、イノシシ等の被害防止対策として、平成27年に金武町鳥獣被害防止対策協議会を設立し、鳥獣被害対策実施隊により、農作物被害防止に係る駆除を行っております。

また、実施隊は、町内の農地等を中心にイノシシの駆除活動を行っており、令和6年度においては122頭のイノシシを駆除しております。

【答弁】学校教育課長 金城明美

2. 子どもたちが安全に行動できるようにするための教育の機会について、3. のイノシシの目撃情報を地域で共有するための報告や周知の仕組みについてお答えします。

学校においては、生活科の町探検学習、社会科の地域めぐり学習で児童生徒が先方と一緒に地域を回ることで、危険な

宮城向日葵 議員



【一般質問】

清掃事業の計画及び調査に関することについて質問します。

私は、金武町はとても住みやすい町だと思います。しかし、道路のそばにある木の枝が伸び過ぎていて、通行の邪魔になっているところがあると感じております。例えば家の人と金武町内を車で通ったときに、道路にはみ出した木の枝をよけて走らなければならぬ場所がありました。もしそのときに対向車が来ていたらとても危険だと思いました。空き家などから出ている木の枝についてはどのように対策をしているんでしょうか。また、必要であれば町で枝を切るなどの対応をしてもらうことはできますか。

【答弁】建設課長 伊芸剛

宮城向日葵議員の一般質問にお答えいたします。

清掃事業の計画及び調査に関することについてお答えいたします。

金武町内の町道における草刈り作業や植栽の管理、隣接する土地からはみ出た木の枝の伐採等につきましては、建設課の道路等維持管理業務職員により作業を実施しております。

木の枝が道路にはみ出していると、運転手の視界が悪くなったり、避けて走行した車が対向車と接触するなど、危険な状況を招く可能性があるため、パトロールで確認したり、各区や町民から連絡があつた際にはすぐに対応するようにしています。

樹木の管理につきましては、本来土地所有者が隣の土地や道路に枝がはみ出ないよう伐採などをすべきではあります。が、土地所有者の了承を得て、道路にはみ出ている部分の伐採を町が行う場合もあります。

今後につきましても、道路にはみ出た木の枝で通行に支障を来すことがないよう、パトロールや伐採作業を引き続き行ってまいります。

【一般質問】

お忙しい中、道路をきれいにしてくれてありがとうございます。

最近、私や小学1年生の妹が利用する通学路の草や木が刈られていてきれいになっていました。対向車が来て安全に通うことができます。ありがとうございます。

しかし、通学路の中には道が狭い場所があり、そこに路上駐車されている車が

【答弁】農林水産課長 伊藝勲

イノシシにつきましては、直接人を襲ったりする場合がございます。そういったときには、まずはしっかりと動かないで、そのままじっとする。イノシシが立ち去るのを待つというのがまず優先的にやっていた方がいいと思います。そして、いっしょに立ち去らない場合は、近くにいる人に助けを求めて、大声を出すなどの対応策を取るのが一番最善の策かというふうに思われます。

【一般質問】

万が一実際に目の前に来て襲われそうになったときの有効な対応策はありますか。

金武町教育委員会では、今後とも関係機関等と連携して、児童生徒の安全確保に努めるとともに、登下校時の安全指導に努めてまいります。

【一般質問】

保護されたイノシシはどこに行くのですか。

【答弁】農林水産課長 伊藝勲

金武町には、そのイノシシを捕獲する鳥獣被害対策実施隊というのが14名いらっしゃいます。その14名がそのイノシシをライフル銃で捕獲した場合には、実施隊がそのまま持ち帰って、それを食用肉として食べたり、産業廃棄物として処理したり、実施隊に対応をお任せしているところでございます。

【一般質問】

目撃場所の出現マップなどがあれば分かりやすく、周知も広がりやすいと思います。出現マップなどの作成の予定はありますか。

【答弁】住民生活課長 伊芸慎一郎

イノシシの目撃情報があった場合、農地である場合は農林水産課を通して、住民生活課にその情報を集積しています。町なかで見つかった場合、私たちのほうで直接情報を取り上げて、地図上に起こして、今ここでイノシシが出たということとを役場の中であつたりとか、先ほど学校教育課長から答弁があつたように、各区との情報の共有をしています。

今後は、皆さんが安心・安全に通学ができるように、しっかりとした情報共有の仕方を役場のほうでも勉強して、各学校を通して皆さんにお知らせができるような仕組みづくりも考えていきたいと思っております。

あるため、避けて通るときに車と接近して危ない思いをしたことがあります。このような路上駐車などに対して何か対策を行うことは可能でしょうか。

【答弁】建設課長 伊芸 剛

狭い道路に駐車されているということなんですけれども、駐車については、駐車禁止だとか、駐車禁止だとか標識のあるところにおいては警察のほうで罰金を課したり、そういった処分をすることができるとは思いますが、そういった標識のない場所についても、警察官は取締まりはできないことになっていきますけれども、カーブであったり、交差点であったり、そういった歩行者や通行者の支障を来すような駐車がある場合、迷惑駐車がある場合については、また警察と町と役場で連携しながら対策を講じていきたいと思っております。

【一般質問】

街灯の設置計画について伺います。

私が習い事から帰る際、道が真っ暗で怖いと感じたことがあります。今後の街灯の設置については町で何か計画はありますか。

【答弁】建設課長 伊芸 剛

町についてはこれまで街灯を多く設置してきております。金武町内には1,900基余りの街灯が設置されておりまして、集落内については30メートルから50メートルぐらいの間隔で街灯を設置しております。ここ最近では街灯を省電力化ということで、LED化を進めています。

また、今後は暗いところがあれば、そういったまた設置も可能ですので、またこういったものを対応していきたいと思っております。

伊芸 寧歩 議員



【一般質問】

町民向けのフリースペースの設置について質問します。

私は、放課後や休日、友達と遊ぶことありますが、公園以外にゆとり過ぎせる場所がなく困ることがあります。子どもたちが安心して過ごせるような誰でも気軽に使えるフリースペースがあるといいなと思います。今後そのようなフリースペースを設ける予定はありますか。

【答弁】学校教育課長 金城 明美

伊藝寧歩議員の一般質問にお答えします。

町民向けのフリースペースの設置についてお答えします。

児童生徒の放課後の居場所として、金

武町が各地区公民館で実施している放課後児童健全育成事業、放課後子ども教室、町立中央公民館サマースクール、金武町子どもの居場所づくり支援事業があります。

また、沖縄県が金武地区公民館2階で実施する金武学習支援教室があり、民営の事業所では、地域の子ども等を対象に月1回実施する子ども食堂が1か所あります。さらに、児童生徒が主体的に利用する放課後の居場所として部活動等があり、町の図書館や地区公民館もその役割を持っています。

現在、町が進めている複合庁舎整備事業につきまして、行政サービスの利便性、防災機能、バリアフリー、福祉機能及び交流機能等の向上を図ることとしております。

町民向けのフリースペース等につきましては、交流機能において、児童生徒、町民の交流、学習、会議等ができるよう柔軟に利用できるスペースを設けることとしております。さらに、複合庁舎の完成と併せてコミュニティバス等の運行により、いつでも来庁できる環境を整備します。

今後子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりに取り組んでまいります。

【一般質問】

複合庁舎整備事業の町民向けのフリースペースがとも楽しみですか。いつ頃完成予定か教えていただけますか。

【答弁】複合庁舎整備推進課長 安富 祖勸

複合庁舎整備事業につきましては、交

神田 康世 議員



【一般質問】

金武小学校の体育館のクーラーの整備について質問します。

小学校の体育館は広くて、全校児童が集まる時にとても便利だと思えます。しかし、全学年が集まると人が多く、暑くて集中して話を聞くのが大変なときがあります。

そこで、体育館にクーラーを設置する予定やお考えはありますか。

【答弁】学校教育課長 金城 明美

神田康世議員の一般質問にお答えします。

金武小学校の体育館のクーラーの整備についてお答えします。

近年、地球温暖化の影響で、熱中症のリスクが高くなるとともに、異常気象によ

る自然災害が多く発生しています。

文部科学省では、子どもたちの学習の場所であるとともに、災害時には避難所として活用される学校体育館等へのクーラー整備を加速するとしていますが、財政力が強い東京都を除いて全国的には学校体育館へのクーラー設備は進んでおりません。

体育館にクーラーを設置する課題は、設置する予算が多額になること、年間を通して気温の高い沖縄県においてはクーラーの稼働時間が長くなり、電気代等の維持費が多額になることなどが考えられます。

しかしながら、温暖化の影響は厳しいものがあり、町内の体育施設へのクーラーの設置は必要と考えています。

金武町には学校体育館が4棟、教育委員会が管理する体育館が2棟、武道館が1棟、各区が管理する体育館が3棟、計10棟あります。金武町教育委員会においては、先行して設置している市町村を調査して、クーラーの効果、効率のよいクーラーの種類、設置する予算、年間の維持管理費等を検討し、町内の体育館にクーラーを設置できるよう取り組んでまいります。

【一般質問】

全国的には学校体育館へのクーラー設備が遅れていること、金武町には武道館を含めて計10棟の体育館があること、クーラーを設置する予算が多額になることについては理解しました。

それらを踏まえて年間の維持管理費等

流機能として1階の多目的スペース共有スペース、2階の展望スペースで議員がおっしゃるようなフリースペースとして使える場所を計画しております。現時点では令和9年度末、令和10年3月頃までには完成をさせたいと考えております。



を検討し、いつまでに町内の体育館にクーラーを設備できるか教えていただけますか。

【答弁】学校教育課長 金城 明美

文部科学省はクーラーの設置を推進す

伊藝 叶歩 議員



【一般質問】

特産品について質問します。

金武町の特産品にはタコライスや紅芋のおいしい食べ物がたくさんあります。タコライスや紅芋をもっとPRするための特産品を使った取組や特産品イベントに関して以下の点について質問します。

- 1、現時点でどのような特産品のPRをしているか。
- 2、これまでに特産品を使ったイベン

トをしてきたか。

3、今後特産品を使ったイベント、まつりやPRをする予定はあるか。

以上、質問します。

【答弁】商工観光課長 仲間 功

伊藝叶歩議員の一般質問について、1から3までまとめてお答えします。

本町ではタコライスやタムンム、マンガ、泡盛などのおいしい特産品がございます。その特産品の販路拡大や認知度の向上を図ることを目的に、農家の皆さん、金武町商工会、金武町観光協会などの関連事業者が連携を図り、メディアやSNS、観光パンフレット、金武町デジタルサイネージ、各種イベントなどを活用し、県内外に向け積極的にPRを行っております。

特産品を使ったイベントの開催につきましては、平成22年にジャンボタコライスギネスイベントを開催したほか、近年ではぬちぐすい・まーさむんフェア、農産物直売会、伊芸サービスエリアにおける金武町物産展、那覇市で開催される沖縄県産業まつりなどのイベントに出店しております。

また、県外のイベントでは、プロ野球東北楽天ゴールデンイーグルス及びJリーグ浦和レッドダイヤモンズの本拠地、東

京都代々木公園で開催されるKINAWAまつり、また、本町の交流先である山形県長井市、岩手県洋野町、岡山県矢掛町で金武町観光物産PR事業を実施し、町内の特産品を販売しており、好評をいただいております。さらに、金武町ふるさと応援寄付金の返礼品として、町内で生産される特産品を提供しております。

【一般質問】
特産品のPRや各イベント参加についてよく分かりました。ありがとうございます。

ほかの市町村で沖縄そばの店舗に来店するごとにスタンプがためられるスタンプラリーを実施していることを聞いたことがあります。金武町の飲食店、もしくはタコライスや特産品を売っているお店でスタンプラリーをするのはどうでしょうか。そうすると金武町のタコライスや特産品がもっとアピールできて、とても人気になると思います。ぜひ御検討をお願いします。

【答弁】**商工観光課長 仲間功**

スタンプラリーの御提案ありがとうございます。金武町にはたくさんの特産品を販売しているお店があります。その中においてスタンプラリーに取り組むイベント等を今後計画してみたいと思います。

なかもと
仲本 琳
議員



【一般質問】

不法投棄物について質問します。金武町の山、海岸、道路、空き地にごみが不法投棄されているのを見たことがあります。大きなごみ袋や家電製品、布など様々なものが捨てられています。不法投棄を放っておくと自然とごみがなくなるわけではなく、その場所がんだんごみが増え続け、臭くなったり、道が塞がれたり、草刈りができなくなったりしてよくないことが増えると思います。金武町ではどのような対策をしているのか。質問します。

【答弁】**住民生活課長 伊芸慎一郎**

仲本琳議員の一般質問にお答えします。

で、金武町のほうで片づけることになり

たまき
玉城 叶望
議員



【一般質問】
軍用地返還に関することについて質問

私は家族でKINサンライズビーチに遊びに行くことがあります。ビーチも広く、景色もよく、楽しい時間を過ごすことができます。しかし、そのときに気になったことがあります。使われてない土地が多かったように感じます。ギンバルの土地を最大限に活用できれば、金武町も観光客が増え、活性化すると思います。

町の取組について、以下のことを質問

1、ギンバル地区の空いている土地の

利用計画はあるか。

2、どのような方法で施設のPRをしているか。

3、今後さらに返還される土地はあるか。以上、質問します。

【答弁】**商工観光課長 仲間功**

玉城叶望議員の一般質問にお答えします。1のギンバル地区の空いている土地の利用計画についてお答えします。

本町には約半世紀にわたり米軍基地として使用されてきたギンバル訓練場跡地があります。平成8年に条件付き返還が合意され、雇用の創出や地域の活性化を図る目的で開発計画を策定し、平成23年7月に約60ヘクタールの土地が全面返還されました。本町では、ギンバル訓練場跡地及びその周辺において、健康と癒やしを開発テーマとして掲げて、各種事業に取り組んでまいりました。

主な内容につきましては、自然体験型学習施設としてネイチャーみらい館、体育施設として金武町ベースボールスタジアム、金武町フットボールセンター、金武町屋内運動場、観光集客施設としてアスパティホテル、KINサンライズビーチ、医療施設としてアスポメディカルクリニック、KINスポーツ・整形クリニック、佐喜眞義肢、発達支援センターぎんば

不法投棄の対策についてお答えしま

町をきれいに保つため、決められたルールに従ってごみをきちんと片づけることはとても大事なことです。しかし、中にはルールを守らず、山や空き地など捨ててはいけない場所にごみを捨てる人がいます。不法投棄によるごみは、美しい金武町の自然や風景を壊してしまうだけでなく、捨てられたものによって火事が引き起こされることがあります。また、ごみが原因で悪臭や害虫が発生して、地域が不衛生な環境となったり、土、地下水、海を汚し、人の健康や生態系に悪影響を及ぼしたりする可能性があります。

そのため、不法投棄を行った人などは法律によって高い罰金や、場合によっては刑務所へ行かなければならなくなるなどの厳しい罰を受けることがあります。不法投棄されたごみについては、捨てた人を発見できなければ、不法投棄された土地の所有者が片づけることとなります。個人の土地の場合は、その土地の持ち主が片づけ、道路や公共施設などの場合は役場で片づけます。

町では不法投棄をなくすため、様々な取組を行っています。不法投棄がされやすい場所には、警告をするための看板を設置しています。これは不法投棄が犯罪であることを知らせ、捨てることに迷いを生じさせる効果があります。

また、今までに不法投棄が発生した場所には監視カメラを設置しています。不

法投棄の瞬間が映っていた場合、警察に相談、協力をしながら取締まりを進めています。さらに、町においては不法投棄パトロールを行っています。

仲本議員の質問にあるとおり、不法投棄をそのままにしておく、ここに捨てていいのだという気持ちで引き起こされ、ごんごん捨てられてしまうおそれがあります。そのため、万が一不法投棄が発生しても、すぐに発見して、ごみを撤去することができるよう、日々町内のパトロールをしています。

町の安全や町民の皆様の安心な暮らしのため、今後も不法投棄の被害防止に取り組んでいきます。

【一般質問】

不法投棄物の対策をしていることはよく分かりました。ありがとうございます。しかし、海などに捨てられないようにする対策はしていますか。

【答弁】**住民生活課長 伊芸慎一郎**

先ほど答弁の中でもお話ししたとおり、パトロールをしたり、不法投棄されやすい場所に看板を設置して、不法投棄されないような対策はしておりますが、まだこの不法投棄というものが収まらないので、今後ももうちょっといいやり方があるかということ役場の中でもしっかり考えて、不法投棄がなくなるように頑張っていきたいと思っています。

【一般質問】

海やビーチに捨てられた場合、誰がごみを処分するのか。

【答弁】**住民生活課長 伊芸慎一郎**

海やビーチの場合、海に関しては沖縄県が管理する場所となっておりますので、ごみを発見した場合は、沖縄県のほうに金武町のほうから連絡をして、ごみを片

るの海を整備し、それぞれの目的に沿った集客が図られております。ギンバル地区の空いている土地につきましては、ギンバル訓練場跡地開発計画の所期目である町民の雇用創出や地域の活性化等につなげるため、ホテルなどの企業誘致を進めてまいります。

2の施設のPR方法についてお答えします。

各施設のPR方法につきましては、様々な観光ガイドブック、観光サイト、SNS、金武町デジタルサイネージ、各種メディアの媒体等を積極的に活用しております。近年ではターゲットを絞り、効果的な誘客を図ることを目的に、毎年金武町でキャンプを実施している東北楽天ゴールデンイーグルス及び浦和レッドダイヤモンズの各本拠地や京都代々木公園で開催されるKINAWAまつりなどにおいて特設ブースを設置し、本町の観光施設などをPRしております。

今後も引き続き金武町観光協会や金武町商工会、町内事業所と連携しながら、様々なイベントや媒体を活用し、本町の施設や魅力を発信してまいります。

【答弁】**企画課長 糸村 豊敏**

玉城叶望議員の一般質問にお答えします。軍用地の返還に関する御質問の3今後さらに返還される土地はあるかについてお答えいたします。

金武町には町面積の約56%を占める米軍基地、キャンプ・ハンセン、ブルー・ビーチ訓練場、レッド・ビーチ訓練場があり、現在、キャンプ・ハンセンにおきましては、嘉手納以南の米軍再編に伴う隊舎や工場、倉庫などの建設が進められております。

今後の金武町にある米軍基地の返還予

定につきましては、中川区のキャンプ・ハンセン内に一般廃棄物最終処分場を建設しており、その施設の用地部分の返還手続を進めているところでありますが、ギンバル訓練場の返還のように、米軍基地再編等に伴う大規模な軍用地の返還予定はありません。

今後、まちづくりに必要な土地が軍用地または土地の一部が軍用地である場合につきましては、軍用地の返還を求めたいと考えております。

【一般質問】

ギンバルの土地利用計画やPR方法についてはよく分かりました。空きスペースの活用について提案します。空いているスペースを活用して、飲食店やキッチンカーなどが来る場所を提供するのはどうでしょうか。各種イベントや大会などで施設を利用する際、近くに飲食店があると便利かと思いました。ぜひ御検討いただけると助かります。

【答弁】**商工観光課長 仲間功**

飲食店やキッチンカー、イベント等による空きスペースの活用については、誘致の御提案ありがとうございます。

先ほど答弁でもありましたが、近年、ギンバル地区においては約20万人ぐらいの年間観光客や利用者が訪れております。金武町にも約50万人以上の観光客が訪れていることもあり、そういった観光客をギンバル地区に誘致し、議員の提案であります飲食店やキッチンカーが置けるスペース、そして今、企業誘致も行ってまいりますので、その中で取り組むことができるようには進めていきたいと思います。



以上、質問します。

【答弁】総務課長 島袋博
兼城悠志郎議員の一般質問にお答えします。

国道329号沿い、J A金武支店付近の交通安全に関する事について、1から3までまとめてお答えします。

国道329号沿い、J A金武支店前の交通環境につきましては、横断歩道がありませんが、周辺のお店には駐車場がないところもあります。車の動きが慌ただしくなる時間帯もあります。この付近は駐車禁止区域であるにもかかわらず、路上駐車が多いことや、横断歩道を使わずに道路を渡るうとする人など、危ない場面が見られるという事を町も把握しております。

【一般質問】
交通安全に関する事について質問します。
金武町金武の国道329号線沿い、J A金武支店の付近の商業施設には駐車場がないことが多いです。私もよく利用しますが、うちの向かいから店舗までに行くにはUターンをしないといけないかつたり、路上駐車をしたり、時には横断歩道ではなく、道路を横切ったりする人もいて、危険な状態を見たことがあります。
以上のことに関して、町の取組を質問します。

1、役場や交番に路上駐車や店舗が困っているという情報はあるか。
2、問題に対する対策はあるか。
3、共同駐車場を整備するのはどうか。また、整備するとなったとき、どのような場所に整備するか。

店舗が連なっており、住宅街にも近い状況となっております。駐車場整備に適した土地も限られていることや、店舗自ら駐車場を確保すべきことなどを踏まえ、町として共同駐車場を整備する計画は現在のところございません。

今後とも地域の皆さんが安心して過ごせる交通安全環境づくりに関係機関と連携しながら取り組んでまいりたいと思います。
以上です。

【一般質問】
役場が実態を把握している事について教えていただき、ありがとうございます。

私は329号線沿いによく行きますが、駐車禁止区域があることは知りませんでした。なので、駐車禁止区域であることの看板などを分かりやすい位置に設置するのはどうでしょうか、ぜひ御検討をお願いいたします。

【答弁】総務課長 島袋博

今、議員がおっしゃった看板につきましては、J A付近より多少離れている場所にあるのは、私のほうでも確認しているところがございます。国道については、先ほど別の方の説明でもありましたが、国道事務所のほうで管理をしていますが、町のほうでも分かりやすいような看板ができないかというのは相談していきたいと思っております。

【一般質問】
また、駐車場を造る以外の安全対策をする予定はあるのでしょうか。

【答弁】総務課長 島袋博

駐車場を造る以外の安全対策として、先ほども申し上げましたが、各年4回ぐら交通安全運動期間というのがありますので、そういったのを周知をしながら、



【一般質問】
金武町の観光業を盛り上げるための取組について質問します。

金武町にはキングダムコスなど有名店がある新開地や自然を満喫できるネイチャーみらい館など観光客に人気のスポットがありますが、最近リニューアルした読谷村立図書館では、カフェやキッズスペースなどを取り入れて、他市町村に住んでいる方も訪れたいくなるような公共施設があることを知りました。

そこで、私はほかの地域からも注目される魅力的な施設があると金武町を盛り上げることに繋がると思いました。町としての公共施設の今後の展開について考えをお聞かせください。

【答弁】商工観光課長 仲間功

小橋川結楽議員の一般質問にお答えいたします。
本町では、現在、遊ぶ・食べる・泊まる・

の周遊型観光の推進に向け、タコライスや異国情緒漂う町並みが魅力的な新開地地区をはじめ、自然体験型学習施設ネイチャーみらい館、沖縄県最大級のビーチであるKINサンライズビーチなど、観光客に人気のスポットや施設の整備及びPRをしてまいります。

新開地地区では、飲食店の利用者、町並みを活用した映画やミュージックビデオの撮影が行われ、聖地巡礼を目的に、県外の観光客が年間約15万人訪れております。

ネイチャーみらい館では、徳首川周辺の自然を活用したマングローブ・カヌー体験、修学旅行の受入れ、金武町たんぼフェスタや定期的なイベントを開催し、年間約10万人が施設を利用してあります。また、KINサンライズビーチでは、遊泳やマリンスポーツ体験、バーベキューが行えるほか、ハーリー大会、音楽イベント、全国規模のビーチサッカー大会、おきなわKINトライアスロン大会等を開催し、多くの観光客の方などが施設を利用してあります。

今後金武町商工会、金武町観光協会、NPO法人、関係団体と連携を図りながら、既存の公共施設を活用した体験メニューや周遊プランの開発を行い、イベントを開催してまいります。

また、新開地地区にある金武アクティブパークに屋根つきのステージなどを整備し、新たな観光ニーズへの対応と地域活性化に向けた取組を進めてまいります。

【答弁】複合庁舎整備推進課長 安富祖勲

公共施設の今後の展開についてお答えいたします。

現在推進中の複合庁舎整備事業につきましては、行政サービスの利便性、防災機能、バリアフリー、福祉機能及び交流機能等の向上を図ることとしております。

交流機能につきましては、児童生徒、町民の交流、学習、会議等ができるよう柔軟に利用できるスペースを設けます。さらに複合庁舎の完成と合わせて、コミュニティバス等の運行により、いつでも来庁できる環境を整備します。誰もが利用しやすい、みんなで築く夢と希望が持てる町を実現できる複合庁舎整備を進めてまいります。

【一般質問】

私は、町民が利用したり、観光客が利用したりするための飲食系のチェーン店をつくることを豊かにすることができると思いました。また、高校生のバイト先が少ないことから、チェーン店のような施設があると観光客だけでなく、若い世代を金武町に残したり、呼び寄せたりすることに繋がると思いました。公共施設と結びつけたチェーン店の建設は考えていますか。

【答弁】商工観光課長 仲間功

公共施設と連動したチェーン店の可能性につきましては、今現在、金武町ではギンバル訓練場の跡地開発の計画において、スポーツ施設、野球場、サッカー場、そして医療施設、リハビリ施設、そして観光施設のアスボステイホテルを誘致して、KINサンライズビーチが整備されており、ネイチャーみらい館、自然体験学習施設が整備されており、その周辺地域におかれましては観光客などがたくさん訪れてくる場所にも

安全対策、悠志郎議員がおっしゃったような路上駐車とか特にありますけれども、危ない路上駐車ですね。大通りとか、ちょっと細い道にもあったりもするの、そういった路上駐車をしないようにとかということも町の広報などを通じて、また対策としてやっていきたいなと思っております。ありがとうございます。



なっております。

また、さらに、先ほども答弁で行いましたが、新開地地区においても観光客がたくさん訪れてきておりまして、また、これからプロスポーツキャンプが行われるシーズンになりますと、たくさん応援団、観光客も訪れます。先ほども少し答弁を行いましたけれども、このギンバル地区においてたくさん観光客も訪れる中で、議員がおっしゃる若者が働ける場所として、町としてもそこでの雇用の創出ということも掲げておりますので、そのギンバル地区内を盛り上げる意味でも、そして金武町を盛り上げる意味でも、ギンバル地区において若い方たちが仕事ができる店舗としてまた今進めている企業誘致の中でそういったことができるように検討していきたいと思っております。

【一般質問】

金武町にある公共施設を今よりもほかの市町村に魅力を伝えるために、新しくイベントを開催する予定はありますか。

【答弁】商工観光課長 仲間功

今現在、金武町におかれましては、答弁でも少し御説明いたしました金武町の商工会、そして金武町の観光協会と観光関連団体と連携して、いろんな取組を行っていることがございます。その中におかれましては、イベントとしましては、先ほどプロスポーツキャンプのことも御説明いたしました。観光協会もともに、KINサンライズビーチを中心に、スポーツイベントで、去った週末でも金武のトライアスロンとか、音楽イベントの開催で、今週日曜日にもヤングパワーフェスティバルということで、KINサンライズビーチでもイベントが行われます。そしてまた、翌週におきまして、金武

町の新開地地区で新開地フェスティバル
というところで、クリスマス前のイベント
を開催しますので、年間を通じてたくさ

山本凜 議員



【一般質問】

KINサンライズビーチ周辺のごみに
ついて質問します。

金武中の生徒会執行部で夏休みに屋敷
のビーチで行われたごみ拾いに参加しま
した。流れているごみだけでなく、ポイ捨
てやバーベキューで放置されたごみなど
が想像以上にありました。KINサンラ
イズビーチ周辺にもごみが見受けられる
のですが、ふだんの取組とハリーリーなど
大きなイベントの際の取組などの具体的
な対策を教えてください。

- 1、大きな行事のときのごみの対応に
ついて。
- 2、ふだんのごみの管理について。
- 3、地域で行う取組などの計画について。

んの方々が楽しめるイベントを開催して
いきたいと計画をしております。

宮城那由太 議員



【一般質問】

スポーツ関連施設について質問しま
す。

金武町には屋内運動場や金武ベース
ボールスタジアムなど様々なスポーツ関
連施設があり、僕は野球を練習するこ
とができますが、スポーツ関連施設に
ついて、以下の点を質問します。

- 1、各施設屋内運動場、プール、武道場
など、市民の利用状況について。
- 2、市民以外の人を呼び込む取組につ
いて。
- 3、今後の改修、建設予定などにつ
いて。

以上、質問します。

【答弁】社会教育課長 儀間 権

宮城那由太議員の一般質問にお答え
します。

【答弁】商工観光課長 仲間 功

山本凜議員の一般質問について、1から
3までまとめてお答えいたします。
令和6年度にKINサンライズビ
ーチを主会場に開催された事業につきま
しては、KINサンライズビーチハリー
大会、インクルーシブマリリンイベント、
ビーチクリーン、全日本ビーチサッカー
大会、トライアスロン大会など様々な事
業で活用いただいています。

各イベントの開催時に係るごみ対策に
つきましては、KINサンライズビ
ーチ海浜公園内のバーベキュー会場のエリア
を限定すること、利用者に対してのごみ
分別方法を伝えることなどで、ポイ捨て
やごみの放置などを未然に防ぐ取組を
行っています。

また、イベントプログラムの中にビ
ーチクリーン活動を設定し、ビーチを保全
する活動に取り組んでいただいでいま
す。回収したごみについては、管理者にお
いて分別を徹底し、回収事業者において
処理を行っております。

漂着ごみを含むKINサンライズビ
ーチ内の普段のごみ管理につきましては、
管理スタッフやマリンスタッフ等が実施
している朝の見回りを通してごみを回
収、分別し、回収業者において処理を行っ
ております。

地域で行う取組については、市民が一

スポーツ関連施設について、1から3
までまとめてお答えします。

金武町体育施設の令和6年度の利用
状況について説明します。

金武町陸上競技場の利用者数は1万
3,516人となっております。このうち町
内の利用者数は6,365人、町外は
7,151人となっております。金武町立
体育館の利用者数は2万7,431人と
なっており、そのうち町内の利用者数は
1万7,709人、町外は9,722人と
なっています。

金武町宮庭球場の利用者数は1,816
人となっております。そのうち町内の利用者
数は1,812人、町外は4人となっ
ています。

金武町立武道館の利用者数は3,550
人となっております。このうち町内の利用者
数は2,730人、町外は820人と
なっています。

金武町営プールの利用者数は4,598
人となっております。このうち町内の利用者
数は3,429人、町外は1,169人と
なっています。

金武町ベースボールスタジアムの利
用者数は1万820人となっております。こ
のうち町内の利用者数は1,500人、
町外は9,320人となっております。

金武町フットボールセンターの利
用者数は3万6,399人となっております。
このうち町内の利用者数は2,294
人、町外は3万4,105人となっ
ています。

金武町屋内運動場の利用者数は

齊に実施する海浜清掃やキャンプ・ハン
センの協力者によるボランティア活動な
どの清掃が実施されております。そのほ
か町内専門学校や地域の子ども会等によ
るビーチクリーン活動を実施していただ
いております。

今後も町内外から訪れる方々に気持ち
よくKINサンライズビーチ海浜公園を
利用していただくために、管理者と協力し
ながら美化活動を推進してまいります。

【一般質問】

町内専門学校や地域の子ども会等によ
るビーチクリーン活動をしているそう
ですが、人手は足りていないのでしょうか。
また、今までも多くの人が参加して
もらうためにどのような取組を行って
いるのでしょうか。

【答弁】商工観光課長 仲間 功

まず、町内の専門学校につきましては
大きな学校で、結構な人数の専門学校
となっております。そして、各子ども会に
つきましては、町内5つの部落からの町
内の子ども会となっております。イベ
ントに関しては、その団体を管理して
いる方々がお声をかけて集まる中では
なりの方々が集まっているイベントとな
っております。

そのほか答弁でもありました、近隣の
キャンプ・ハンセンの方々のボランティ
アなども含めまして、かなりの方で清掃
活動を行っておりますけれども、今後も
このビーチをきれいにするためにたくさ
んの方々が集まれるようなイベントの開
催も検討していきたいと思っております。

【一般質問】

KINサンライズビーチとは少し離れ
てしましますが、金武中学校執行部で金
武中周辺の公園や農道のごみ拾いを行
っているのでしょうか。

4,275人となっております。このうち
町内の利用者数は3,250人、町外は
1,025人となっております。

町民以外の人を呼び込む取組として、金
武町の体育施設は、中体連や高体連など県
民に広く利用され、さらに高円宮杯アン
ダー18サッカープリンスリーグ九州2部、
高円宮杯アンダー15サッカーリーグなど、
各年代のリーグ戦なども行われています。
そのほかにも国内外の大学野球キャ
ンプをはじめ、プロスポーツチームの東
北楽天ゴールデンイーグルス、起亜タイ
ガース、浦和レッドダイヤモンズ、コン
サドーレ札幌などのキャンプの受入れ
も行っています。また、プロ野球のオー
プン戦やグッズ販売、プロ野球公式戦の
パブリックビューイング、プロサッカー
の練習試合等を行い、町外、県外からの
誘客を図っています。

今後の改修、建設予定については、利
便性の向上を目的とした既存施設の機
能高度化や時代に即した施設改修等
を行っていきます。

【一般質問】

先ほどは施設改修等を行っていきま
すとおっしゃっていましたが、具体的には
どのような施設改修を考えていますか。

【答弁】社会教育課長 儀間 権

いろいろ金武町には体育施設、スポ
ーツ施設がございますが、やはりその時代
の流れによってルールが変わったり、い
ろんなことがございます。それに合った
競技の物事に合わせるような形で施設
の改修が必要になってくる場合があります
ですので、そういったものに対応できる
ようにしていきたいと思っております。

【答弁】教育課長 比嘉 貴一

ただいま社会教育課長が答弁しまし

ました。長年放置されているようなご
みも見受けられたのですが、ビーチだけ
なく、町内のごみについて対策などはあ
りますか。

【答弁】住民生活課長 伊芸 慎一郎

町内の道路や空き地等にあるごみに
ついては、パトロールをして実態把握に努
めています。しかしながら、見えないこ
ろに捨てられてしまっていて、なかなか役場
のほうで確認ができないこともありま
すので、ぜひ見かけた場合は役場のほうに
お声がけいただきたいと思います。
その上で役場のほうで回収ができるもの
なのかとか、あと土地の持ち主と相談し
ながら片づけることを進めていきたいと
考えています。

【一般質問】

金武児童公園によく行くのですが、ご
み箱からごみがあふれているのを見かけ
ることがあります。金武児童公園のごみ
は誰が管理し、ごみ袋の設置などを行
っているのでしょうか。

【答弁】建設課長 伊芸 剛

金武児童公園につきましては、町が整
備した公園になりますけれども、管理に
つきましては金武区事務所のほうで管理
することになっております。なので、この
辺、また公園のほうのごみの散乱とい
うのがあるのであれば、町のほうからお
話をし、しっかりと対応していくように
努めていきたいと思っております。

【一般質問】

ビーチのみならず、金武町全体がポイ捨
てごみゼロになることを期待しています。
これで私の一般質問を終わります。

たけれども、少しだけ補足をいたしま
す。

例えば野球で言いますと、今、アメリ
カの野球はベースが大きくなっていま
す。これに合わせて韓国の野球もベース
が大きくなっていますが、日本はまだ大
きくありません。将来ベースが大きく
なる可能性があります。すると野球場
を改修する必要もあります。

それから、サッカー場は今人工芝と天
然芝がございますが、人工芝の場合は、
長く使うと張り替えないといけないとい
うことになります。この場合、今までの
人工芝でいいのか、また新しい機能の
芝もありますので、そのほうがいいのか
ということを今検討している最中です。

さらに、先ほど今議会でも御質問があ
りましたけれども、町には武道館や大き
な体育館がギンバルにありますけれど
も、その中にクーラーを設置できるか
どうかということも検討を進めなけれ
ばいけないというふうにご考えていると
ころでございます。





など若い世代について。
2、投票率を上げる取組対策について。
以上、質問します。

【答弁】総務課長 島袋博

山城由菜議員の一般質問にお答えします。

金武町の選挙事情について、1、2をまとめてお答えします。

金武町の投票率につきましては、令和7年7月20日に行われた参議院議員通常選挙では、10代、20代が約44%、30代、40代が約56%、50代、60代が約61%、70代以上が約56%となっており、10代、20代の投票率が低い状況となっております。

投票率を上げる取組につきましては、役場以外でも期日前投票をできるような中川区、伊勢区、屋敷区で出張投票所を設置したり、広報金武、個別受信機、LINE、選挙公報車両などで投票の呼びかけを行っております。

また、若者に対する取組につきましては、これまで成人式やはたちの集いで選挙啓発用のボールペンの配布を行い、投票参加を呼びかけてまいりました。

選挙管理委員会としても、子ども頃から選挙に親しみを持つことが将来的な投票につながる重要なことだと考えております。

金武町においても、投票所にお子さんと一緒に来られる方もいらっしゃいますので、今後、投票所に来られた子どもたちやステッカーやシールの配布の分かりやすい説明パンフレットを配布するなど、子どもたちが選挙に興味を持ってもらえ

るような取組を検討してまいります。

【一般質問】

金武町の選挙事情についてよく分かりました。

先ほどステッカーやシールなどの配布を検討するとおっしゃっていましたが、子どもたちが選挙に興味を持てるようにステッカーやシールのデザインにはどのような工夫やアイデアがありますか。また、実際に実行するならどのくらいの年齢の子どもを対象とする予定ですか。

【答弁】総務課長 島袋博

ステッカーやシールについては、具体的に何があるということは今現在はないんですけれども、議員がおっしゃるような形で、子どもたちになじみがあるようなデザインにしたいと思いますが、一つとして、やっぱり金武町チームくんがキャラクターでありますので、そういったものを活用しながらシールを作ってもいいんじゃないかなと考えているところもあります。

このシールなどをあげる対象としては、私も選挙事務に関わったことがありますが、私でも中学生とかはなかなか来ないんですけれども、小学校低学年の子から保育園、幼稚園の子が来るのかなというのがありますので、そういった方をターゲットに捉えて、商品作りもしながら、親しみの持てるような商品にして選挙に興味を持ってもらえるような形で取り組んでいきたいと思っております。

【一般質問】

もうすぐ有権者となる高校生に対してはどのような取組を行っていますか。

【答弁】総務課長 島袋博

高校生につきましては、なかなか各高校に散らばっていて、金武町の子だけ抜

き出してなかなか選挙啓発というのでもできない状況がありますが、何かしら、ちょっと具体的に今高校生にこれというのは言えないんですけども、できることがあればやっていきたいなと思っております。

【答弁】教育長 比嘉貴一

議員ごときのとおり、選挙の投票率を上げるというのは大切なことだと思っております。なぜかということ、選挙で選ばれた代表の議員が国や県や町をつかっていくからでございます。投票日のその日にどうやって人を集めるかということも大切なことだというふうには思いますけれども、なぜ投票に行かないといけないのかということとは、社会の仕組みや政治の仕組みをしっかりと勉強して、これが本当に大切なことだ、私たちが選挙でこの議員を選ぶという責任というのを皆さんが感じてもらえるということが肝要だろうというふうには思っています。

今日、子ども議会をやっています。この様子は中継を通じて各学校で子どもたちも見えています。このような取組が選挙に将来行くということにもつながるんだらうというふうには私では考えています。



金武町の農業の発展、食育について、1の食育の取組と2の農業の人材育成についてまとめてお答えします。

金武町立学校においては、毎年度各学校で作成する教育計画の中で、食事に關する正しい理解、食品の働き、栄養のバランスなどの指導方法などを定めて食育に取り組んでいます。

中川小学校では、ジャガイモを栽培し、植付けの大きさや収穫の喜びを学び、収穫したものを食す食育の取組を実施しています。

金武小学校では、ジャガイモやオクラを栽培し、収穫したものを食しています。また、3学年では校舎のベランダで田芋を栽培する食育の取組を実施しています。

嘉芸小学校では、地域の方と協力して、地元の農業の理解を深める学習の環境として、田植え体験を行い、農作業の大変さを体験するとともに、収穫したお米でお餅をつくって食べるなど、食育の取組を実施しています。

金武中学校では、土のう袋を使って野菜を栽培するなど、教科と関連させて食育の取組を実施していますが、現在は校舎建設のため行っておりません。

金武町立学校給食センターでは、家庭で食事をつくる際に、学校給食と献立や栄養が重ならないように毎月献立表を作成し、児童生徒の皆さんに配付しています。献立を作成する際は、栄養士が栄養面はもちろんのこと、沖縄の行事食、郷土食、旬の沖縄食材、食材の地産地消

トを行っているほか、経営開始後の3年間、資金を援助する新規畑人資金支援事業や、ハウス等の施設導入を支援する経営発展支援事業などを実施しております。

【一般質問】

農業の人材育成について、金武小学校、金武中学校では農業従事者の方々からお話を聞く機会がありますが、嘉芸小学校、中川小学校では今後このような農業従事者や農家の方々からお話を聞く機会がありますか。

【答弁】学校教育課長 金城明美

嘉芸小学校におきましては、稲作栽培をしております。その際には地域の農業をしていらっしゃる方から指導を受けながら実際に栽培しておりますので、その作業の中でお話を聞くことができていると思っております。

中川小学校については、実際学校でどのような職業人講話とありますが、実際に農業をしていらっしゃる方が来ているかどうかについては、すみませんが、私は把握していない部分がありますので、今後どのようにできるかというのを学校と一緒に考えていきたいと思っております。

【一般質問】

金武中学校では土のう袋を使って野菜を栽培するなど教科と関連させ食育の取組を実施していますが、現在は校舎建設

のため行っておりませんとありますが、校舎の建設が終わったら野菜を栽培するなどの食育の取組を再開する予定はあります。

【答弁】学校教育課長 金城 明美
金武中学校のこれまでに土のう袋

山内 悠萌 議員



を使った栽培をしていますから、学校の校舎建設が終わりましたら、また学校と相談しながら取組ができるように相談していきたいと思えます。

【答弁】保健福祉課長 知念 久
山内悠萌議員の一般質問にお答えします。

金武町の介護問題についてお答えします。

全国的にも進行している少子化と高齢化の波は、金武町においても着実に影響を及ぼしております。1人の女性が一生の間に何人の子どもを生むかを推計した指標である合計特殊出生率で、金武町は平成30年に2.47人で、全国第1位となったこともあり、全国的に見ても子ども出生率がとても高い町であります。

一方、高齢化については、令和6年度の町の人口に対し、65歳以上の高齢者が占める割合が26.8%で、沖縄県の平均23.5%を上回り、超高齢化社会と言われる状況となっております。

金武町は全国的にも出生率が上位に位置しておりますが、出生数そのものは減少傾向にあり、今後はさらに高齢化の比率が高まること予測されます。

今後も進行することが予測される高齢化への対応として、町はこれまでに高

齢者への介護予防事業として、体を動かして体力の維持を図る生きがいデイサービス、ミニデイサービス、チャージャーじゅう教室、訪問介護などを行う介護予防・日常生活支援総合事業などに取り組んでおります。そのほかにも高齢者及びその家族への支援として、弁当配達サービス、住宅改修支援事業、緊急通報システム事業、認知症カフェ、家族介護慰労金支給事業に取り組んでおります。

これら高齢者福祉施策を推進しながら、町は超高齢化社会へ備えるべく、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、介護を地域全体で支える地域包括ケアシステムの構築に取り組んでおります。

地域包括ケアシステムとは、住まい、医療、介護、予防、生活支援を切れ目なく一体的に提供する体制を指し、この実現を目指して、高齢者自身による介護予防の取組を支援するとともに、金武町地域包括支援センターが中心となり、地域住民、介護事業者、医療機関各、町が一体となって、より一層の充実を目指して地域全体で取り組んでまいります。

【一般質問】

高齢化対策について防止策は分かりましたが、若い世代が町を離れていかなための対策はありますか。

【答弁】副町長 金城 司

今、若い方が町を離れない対策ということですが、まず一番その達成することに関しては職が必要だと思えます。

就職する場所が必要だと思えます。金武町、今1万1,500人が住んでいますが、町外に就職をして、金武町から通っている方もたくさんいます。そう

いった方を引き止める、そういった場所、職の確保が必要だと思えますが、現在、ギンバル訓練場でホテルの建設の誘致を進めております。ギンバル訓練場には、今リハビリや医療、ホテルなどありますが、ほかに大きなホテルの整備を今これからやっていきます。

また、金武町内において大型の商業施設、これを誘致できないかということも考えております。今、沖縄県の経済連ともいろいろお話しして、大きな商業施設の整備誘致を進めているところでもあります。こういった職の確保というのが大事になってくるかと思えます。



子ども議会を振り返って

中川小学校6年 小橋川 玲生

僕は、今回の子ども議会に参加する前に、クラスで本物の議会を見学しに行きました。初めて議会を見学しましたが、ふんいきがソワソワしていて、見ている自分まで緊張しました。

そして子ども議会で、いざ自分でやってみると、緊張もして、失敗しないかなという不安もありました。リハーサルでは、自分が一番始めに質問することを知り、より緊張しました。でもその気持ちをおさえて話しました。本番では緊張しましたが、最後まできちんと話して、すごく達成感がありました。

終わってから、先生や同級生に、「上手だったよ」と言われてうれしかったです。

この経験を生かして、次の機会でもまた、中学生になってから子ども議会に出ることができたら、上手に発言できるようにしたいです。

子ども議会に参加して

中川小学校6年 仲間 心優

私は議会の議員を経験して、本物の議会を傍聴席から見学した時との違いを感じました。傍聴席から見たときは緊張感がすごいということには伝わってききましたが、話の内容が難しかったし、どんな感じなのかわかりませんでした。でも、議員をしてみると、答弁はすごく細かく答えてくれていることがわかり、大人になっている気分になりました。そして、今考えると、質問によって答弁する人が変わっていたので、ひとつの仕事をどれだけ大変なのだろうと思いました。

本番当日は想像以上に緊張感があり、ちゃんと聞こえる声が出せる心配でしたが、事前に質問を考えていたので、スムーズに質問することができました。ですが、緊張のあまりひとつ質問できなかつたことが悔いに残りました。

最後に、私は議員を体験して、この議会のおかげで身の回りの少し不便なところやかわれているのだなと思えました。次に質問したところが少し改善されていて、やりがいを感じました。そして、また機会があれば、議会に参加してもっといい町にしたいと思いました。

子ども議会を終えて

金武小学校6年 佐久本 有華

私は、金武小学校の代表としてこの金武町子ども議会に初めて参加しました。本番の前のリハーサルの日に、初めて会議場を見たとき最初は沢山の人が議会の様子を見るときに私も見られるのが楽しみだったけどリハーサルが終わった頃には、本番で自分の思ったとおりできるかと不安も増えました。だけどリハーサルのときに役場の方々がとてもわかりやすい説明をしてくれたおかげで当日の本番では少しは不安が減りました。

私が住んでいる金武では時々イノシシが出るので私達子供が登下校時に子供だけでイノシシとあうのは怖いなと思いました。だから、このイノシシ対策についてうかがいました。

ついに私の番が来たとき今までの練習を思い出して、「議長ー」という言葉や、手をしっかり上げることや綺麗に礼をすること、気をつけながら発表しました。

もしイノシシを見つけた場合どうしたらいいか？仕事でイノシシを捕まえた後そのイノシシはどうするのか？質問しました。その質問に対し、農林水産課長や学校教育課長は、もしイノシシを見かけた場合すぐに走るのではなくその場で大きな声で近くの人に助けを求めることが一番安全な方法で、仕事でイノシシを捕まえた後はその捕まえた人が家に持ち帰って家族で捕まえたイノシシを料理にするか、処分する取り組みをしていると、丁寧におっしゃっていました。それを聞いて私は、金武町民のためにイノシシを捕獲する勇気があるのがすごいなと思いました。

他にも日頃からイノシシにあって金武町民が被害を受けないようにする大変さが伝わりました。初めての雰囲気の中とても緊張したけど、丁寧に一生懸命発表することができたのでとてもいい経験になったなと思いました。

この議会で初めて知ったことを沢山のの人に知らせたいです。金武中学校に入学しても、また金武中学校の代表として子ども議会に参加できるのなら次は議長席に座って議長をやってみたいです。この貴重な経験をありがとうございました。

子ども議会に参加して

金武小学校6年 宮城 向日葵

私は、金武町子ども議会に参加して、良い町作りをするために、役場の人たちや課長さんが頑張っているのを見て、とても凄いなと思いました。

約1ヶ月前から、参加する人や質問などを決めました。そして本番当日、私は議会での雰囲気や静けさで緊張マックス。ついに私の番が来ると、とても不安でいっぱいでしたが、「議長ー」といったときに不安は吹き飛び「できるー」という気持ちになりました。

そして、第一次質問が終わわり、第二次質問、第三次質問とたくさん質問することができました。

その後は、他校の人の様々な質問が聞けて、とても良い経験になりました。

私は、金武町のことを深く知ることができて、前よりもっと金武町のことが好きになりました。

中学校に上がってもう一度発表出来る機会があれば、もう一度参加したいです。貴重な経験をありがとございました。

子ども議会に参加して

金武小学校6年 伊藝 寧歩

私は金武小学校代表で、子ども議会に参加しました。

前日にリハーサルをして、初めて金武町役場の中の会議場に入った時はとっても静かで雰囲気すごかったのですがここにもいいのかなと思ってしまいました。前日にリハーサルをしていたおかげで、スムーズに会議を進めることができました。

自分の番になった時、一瞬何をしたいかわからなくなりそうだったけど、なんとか手を上げることができました。真ん中に座って、皆が見ている中発言して、とっても緊張したけど堂々と発言することができたので、自分の中では良かったと思います。課長が丁寧に説明してくれたおかげでわかりやすく納得することができました。

私が発言する前、皆の発言を聞いていたのですが、自分は全部納得しました。全部金武町に必要だと思ったからです。中学生は小学生とは違って、難しい課題を課長の方々に発言していたので、中学生になったら、こういった説明の仕方はないといけないのかなと思いました。

私が中学生になった時、またこういう機会があったら自分から参加したいと思いました。この場で皆が見ている中、自分の意見を発表することができたので、次こういう機会があっても自分の考えを皆によりわかりやすく伝えることができそうです。

普通は体験できない貴重な時間を過ごすことができて、とても嬉しかったです。いい機会になったと思います。

本当に子ども議会に参加させていただきありがとうございました。

子ども議会に参加して

金武小学校6年 神田 康世

僕は、初めて子ども議会に参加しました。議会ではとても貴重な経験をさせてもらえました。

最初は議会の雰囲気が凄いなと思いました。みんな静かです。集中していました。

議会本番は緊張しました。声を大きくして、顔をあげるのを意識しました。緊張したけど堂々とした態度で自分の意見を言うことができて良かったです。教育長の返答が納得できることだったので良かったです。

また、議会に出てみたいなと思いました。特に、真ん中の席にでて、意見を言うのがとても緊張しました。課長たちが多くてびっくりしました。大人の人たちがやる議会は、朝からやって夕方に終わることもあると知って大変そうだなと思いました。あと、課長の皆さんが優しくだったのでやりやすかったです。

議会に出ていい体験ができて良かったです。

「たくさん学んだ子ども議会」

嘉芸小学校6年 伊藝 叶歩

今回子ども議会に参加して学んだことが二つあります。

一つ目は、目上の人を使う敬語や行動です。私は普段から友達と話すときや大人と話するとき敬語を使うことが少ないように感じます。子ども議会に参加して目上の人に敬語を使って、失礼はないかなど確認し、考えながら発言しました。また、挙手をするときの声や手のあげ方、議長から指名されて話すなど一つ一つの発言や行動を丁寧にいう事の大切さを学びました。

二つ目は、相手に伝わりやすいように、文章を書かないといけないうこととです。なぜかというところ、文章が長すぎると、相手に伝わりにくいからです。でも、文章を短くまとめることで、相手に伝わりやすくなるので、国語の時間とかに文章を書くときは、相手に伝わりやすいように、ポイントを意識して書くようにしました。

今回子ども議会に参加して、最

「緊張した子ども議会」

嘉芸小学校6年 仲本 琳

子ども議会の初日。リハーサルの日に、初めて金武町役場に入りました。議会場はさらに緊張があり、人がいっぱいいる中でリハーサルが始まり、緊張したけれどリハーサルが終わったときは「本番もこのような感じであればいいのか」と確認できたので安心しました。

本番当日、昨日の通りにやれば大丈夫かと思って、落ち着いていたけれど、議会場に近づくとつれて、とても緊張していました。もたつてもいられなくなりました。会場に入っても緊張状態は続き、気を紛らわすために、えんぴつを触ったり、資料を読み返したりしましたが、全く頭にも入らず、始まる前の待っている時間が苦しく感じました。

自分の番がきて、最初は順調でしたが、一般質問に対する回答から再質問を言うときに緊張のあまり、タメ口になってしまったことがありました。

そんな子ども議会で学んだことが二つあります。

一つ目は敬語を使うことです。再質問でタメ口になることがありました。それはいつも目上の人などにタメ口を使っているから、普段の行動が出たんだと思います。普段から敬語を使っていると、緊張した状態や急な場面でも敬語が使えらると思っただけです。

二つ目は姿勢を意識することです。いつも猫背で座っていることが多いけれど、議会など大事なときに猫背だったら、第一印象が悪くなると思うからです。印象が悪いと、自分の伝えたいことがきちんと伝わらないこともあるのではないかと考えたからです。そして、普段から猫背のせいで、子ども議会中姿勢を正して座るのがきつくなりしました。第一印象を変えるためと、自分のためにも姿勢よく座ろうと思いました。

これからはこの経験を活かして人に関わる時、姿勢を正すときなどはこの二つを思い出して、意識して生活をしていこうと思いました。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

「子ども議会に参加してみて」

嘉芸小学校6年 玉城叶望

私は初めて子ども議会に参加して学んだことが二つあります。

一つ目は、大きな声でハキハキと、ちよつどいい速さで話すことです。友達と話す感じの声で話すと、マイクに声が届きにくくなり、そして話す速さが速すぎるのと、聞き取りにくく、相手によく伝わらないので、ちよつどいい速さで話すことの大切さを感じました。私は、副議長になったので、丁寧にハキハキと話さないといけません。ハキハキと話す速さのことを意識して話しました。リハーサルするとき議会事務局長の新里さんが丁寧に教えてくれて、落ち着いて議会を進めることができました。しかし、リハーサルで、議長席で話している時、まだ、声が小さかったのと、早口になっていました。本番では、その反省を生かして、ちよつどいい速さで、大きな声でハキハキと話すことを意識して、できたので良かったです。

二つ目は、敬語です。私は文章を考える時に、「文末が揃って

るか」「ちゃんと敬語になっているか」「相手にちゃんと伝わる文章にしているか」を確認しました。そして相手に失礼のないように気をつけて文章を考えました。そうすることで、金武町役場の課長の皆さんと、議会を順調に進めることができたので、良かったです。

参加して感じたことは、リハーサルの時、くじを引いて副議長を決めることになりました。私が副議長になって思ったことは、『副議長をこのくじ引きで決めて、こんな重要な役割は自分がやっていいのかな…』と正直思いました。しかし、副議長になったからには、相手に伝えることを意識しよう！と決めて、頑張りました。議長の山内悠萌さんは、声も詰まらずハキハキと聞きやすい声で話されていて、すごいなと思いました。私は議長のように良くはできなかつたけれど、精一杯の力が出せて、貴重な経験ができたので、これから人に伝える時や文章を考えるときに意識して頑張りたいです。

「普段は関わる」とが

なかつた議会

嘉芸小学校6年 兼城悠志郎

私はこの子ども議会で経験して良かったことが二つあります。

一つ目は自分が町のことについて考えて大勢の人の前で質問することです。このような経験は学校でほとんどないので、いい勉強になりました。また、自分が考えたことについて、役場の方が真剣に受け答えしてくださり、考えているのが伝わり、考えてよかったです。

二つ目は普段はなかなか入ることのできない金武町の議会場に入って議会をするということ。普段は関わるということのない議会の仕組みや、議会場に入ることなど、普段はできないことで、とても勉強になりました。

また、その他にもたくさんのことを感じました。私は、議会のリハーサルで、臨時議長に指名されたときには「マジ？」と少し驚きました。「え…自分でいいの？」と思い、緊張はしましたが、役場の方に教えてもらいながらできました。

本番の日はとても緊張して、

入るときからドキドキしました。議会が始まると観客もいて、緊張が高まり、完全に力が抜けない状態になりました。自分の番になると緊張はピークになりました。主に「路上駐車」のことについて質問しました。質問したことについて回答をくれたのが普段は聞けないことが聞けて良かったです。自分以外の質問で、「体育館にクーラーを付けてほしい」という意見や、「道に草が伸びている」という意見もあり、私が共感する意見がたくさんありました。みんな、金武町のことを考えて発表するとてもいい場だと感じました。

こども議会では、普段は関われない議会場の中や議会の仕組みなどを体験することができ、とてもいい体験ができました。この経験をした後の学校生活で生かしたり、友達に広めたり、大人になって議会に興味を持ち、行動したいと思いました。

金武中学校2年 小橋川結菜

私は金武町の観光業を盛り上げるための取り組みについて質問しました。今、金武町にある公共施設を生かして町を盛り上げることに繋がればいいなと思いました。

商工観光課長さんは現在、公共施設がどのように利用されているかと、どんなイベントが行われているかについて教えてくださいました。

また、複合庁舎整備推進課長さんは現在、取り組んでいる事業や公共施設の今後の展開について教えてくださいました。

私は質問してみて、私が思っているよりも多くのイベントが行われていたり、様々な公共施設の活用をしていることを知ることができました。これからはその活動を今よりも多く町民の人や他市町村の人にも知らせるための宣伝方法を考えていきたいと思います。

金武町に住んでいて町を良くするための提案をしたり、疑問に思ったことを、子どもである自分たちが発言することで、より暮らしやすい町をつくることに繋がると思いました。

私は今回の子ども議会でも多くの子どもたちが自分たちの町の取り組みや政治に興味を持ち、これから先の未来にどんな金武町にしていきたいかを考える機会が増えればいいなと思います。

この貴重な経験を活かし、日頃の生活でも町の変化に目を向けて過ごしていきたいです。

金武中学校3年 山本凜

今回子ども議会に参加させてもらい、自分が金武町民の一人としてより一層自分の住む町について考えを深めることができました。

子ども議会は二度目の参加でしたが、いざとなるとやはり緊張していました。前回よりも金武町についてインターネットで調べたり、情報収集を行ったりなどをして質問内容を考えていきました。

金武中学生徒会執行部で夏休みに参加したビーチクリーンや、執行部で行った金武中周辺のゴミ拾いを行ったときに感じた、ビーチや町内のゴミについて質問をしました。

前回参加したときよりも、また深掘りして聞き返したりすることができました。自分が感じたことや思ったこと、改善してほしいことなどは人それぞれ持っているかもしれませんが、直接、議会に参加して意見を出し、それに対する返答を詳しく具体的に議論する機会はないなかで、このような貴重な議会に参加できて、とても地方自治について学ぶ良い経験となりました。

これまでに子ども議会をきっかけに金武町が変わることもあったと知って、金武町にもまだまだ改善すべきところはあって、それを改善するためこのような場を設けるのはとても大切なのでこれからも私達子どもに学ぶ機会として続けてほしいなと思いました。

金武中学校3年 宮城那由太

子ども議会に参加して、僕は色々なことを経験しました。

僕はスポーツ関連施設について質問しました。質問したら僕たちが知らないことについて、わかりやすく教えてくれたので深く考えながら聞くことができました。

スポーツ関連施設の利用者数が予想以上に多くてびっくりしました。発表する場面ではあまり緊張することなく、堂々とできて良かったです。

これからは金武町の住民として、もっと利用する機会を増やしたり、もっと金武町のことについて身近なことから考えたりしていきたいです。

令和7年度金武町子ども議会会期日程

月日	曜日	区分	議案
11月19日	水	本会議	仮議席の指定 議長の選挙 追加日程 会議録署名議員の指名 会期の決定 副議長の選挙 議席の指定
11月20日	木	本会議	町長あいさつ(副町長代理) 一般質問 教育長あいさつ 金武町子ども議員代表あいさつ



▲議長の山内 悠萌さん



▲副議長の玉城 叶望さん



金武中学校3年 山城 由菜

今回、子ども議会に参加して、私はとても貴重な経験をする事ができました。私は「町の選挙」についての質問をしました。今までは、選挙は大人だけのものだと思っていましたが、若い人たちの投票率が下がっていることや、その理由について考えてみて、私たちの未来に関わる大切なテーマだと感じました。質問を準備する過程で、選挙がどれほど社会に影響を与えているのかに気づき、自分もいざ参加する立場になることを意識するようになりました。

当日はとても緊張しましたが、質問をしかり伝えることができ、議員の方々も真剣に答えてくださったので、自分の意見が社会につながる実感を持つことができました。また、他校の代表の意見を聞くことで自分にはなかった考え方を知り、視野が広がったことも印象に残っています。子ども議会を通して、町のことや政治に興味をもつ大切さ、自分の考えを言葉にして伝える大事さを学びました。この経験をこれからの学校生活や将来に生かし、地域のことにも関心を持ち続けていきたいと思っています。

金武中学校3年 仲本 茉莉佳

子ども議会に参加し、普段の学校生活では得られない貴重な体験をすることができました。

私は議員として「農業」をテーマに議論しましたが、話を進める中でこれまで知らなかった農業の課題やさまざまな取り組みを知り、農業は私達の生活と深く結びついていることを改めて実感しました。

また、子ども議会を通して「話し合うことの大切さ」を学びました。自分の意見を伝えるだけでなく、他の人の意見に耳を傾けることで新しいアイデアが生まれることに気づきました。

他の議員の意見を聞くことで自分とは異なる視点に触れ、考えの幅が広がったと思います。今回の経験はこれからの学習や日常生活でも生かせる大切な学びとなりました。

農業についても学ぶ事ができたのでこれからおじいちゃんの農業の手伝いをするなど積極的に農業に触れて行こうと思いました。

金武中学校3年 山内 悠萌

子ども議会では議長としてスムーズな進行ができるように頑張りました。

特に会を進めるうえで特に意識したこと、議会にいる全員に聞き取りやすいように、はっきりと声を出すことです。

一日目のリハーサルでは、少し緊張して、声をしっかりと出すことができず、サポートをしてくれた議会の方にもう少し声を出してと言われてしまいました。でも本番では、はっきりと声を出す事ができ進行もスムーズにすることができたので良かったです。

今回の子ども議会では、私達の住む金武町でどのように政治を行っているかなど、たくさんを知ることができ、私にとってとてもいい経験になりました。

これからは、金武町の政治によりもっと興味を持っていきます。



くくむ 2025 号外
令和7年度

発行：金武町教育委員会
住所：〒904-1293
沖縄県国頭郡金武町字金武7758
TEL: 968-2991 FAX: 968-4963

印刷：株式会社琉球若草
〒905-2172
沖縄県名護市字豊原221番地38 みらい5号館オフィス109
TEL: 0980-43-0792

UD
FONT
by MORISAWA



令和7年度 金武町子ども議会